

学校だより

# にしずえ

甲斐市立双葉東小学校

平成21年7月15日号

## ♪ ～感動の音楽発表会～ ♪

多くの保護者の皆様や、普段お世話になっている「子ども帰り道ふれあい事業ボランティア」の方々をご招待しての音楽発表会が、7月3日（金）体育館を会場に開催されました。梅雨の合間の天気にも恵まれたものの、会場はまさにサウナ状態でした。しかし、各学年の見事な演奏発表に酔いしれ、蒸し暑さの意識が戻ったのは発表が終わってからでした。まさに「心頭滅却すれば火も自ずから涼し」のごとくでした。音楽が持つ感動のなす業でした。1年生から6年生まで、その成長にふさわしい、いやそれ以上の成長ぶりを見せてくれた発表でした。当日は声楽家の中込育子先生に講評をいただきました。しかし、発表が終わり蒸し暑さが一気におそってきたため、記憶が飛んでいると思われるので（一番飛んでいってしまったのはこの私で、実はメモを中込先生からいただきました。）ここに発表曲目と中込先生の講評を紹介します。

### 1年生：斉唱「本日プール開き」「YUME 日和」

『本日プール開き』は元気に表情良く歌っていました。ちょっと水が冷たいというところはPで歌って、またfで大きく歌うところなど、先生を見てきちんと出来ていました。『YUME 日和』はプール開きより少し大人っぽい感じで、夢に向かっていく様子も伝わりました。上級生達の手拍子をもらって良かったですね。



### 2年生：合唱・よびかけ「スイミー～ちいさなかしこいさかなのはなし～」

とても元気に大きな声で歌っていました。スイミーの物語を呼びかけで説明し、そして歌に入ったのでストーリーがとても良く伝わりました。歌も呼びかけもとてもしっかりしていました。それだけでなく、いろいろな作業があって大変頑張りました。



### 3年生：リコーダー演奏「笛星人」、合唱「WAになっておどろう」

『笛星人』は、CDに合わせての演奏でした。これは正直とても難しいことですが、良く聴いて合わせていたと思います。スローな曲もアップテンポな曲もきちんと、姿勢も良く前を見て演奏していました。会場の手拍子も入りました。楽しい曲だと自然にみんなも手拍子をたくなりますね。『WAになっておどろう』は、足を踏みならして体でリズムを刻み、曲の雰囲気が出ていました。リズムの難しい曲を良く歌っていました。会場が盛り上がり良かったです。



### 4年生：合唱「歌よひびけ」、合奏「茶色のこびん」

『歌よひびけ』は、曲名通りとても良く響いていました。表情も明るく、掛け合いになるところもうまくできました。『茶色のこびん』はリコーダーとピアノの二部での演奏で、途中から楽器が増えてきましたが、とても安定した演奏でした。



### 5年生：合奏「威風堂々」、合唱「飛行船」

さすが5年生。合奏『威風堂々』という大きな曲を演奏してくれました。はじめは笛だけで、そしてだんだ

ん楽器が増え、ダイナミックな演奏になりました。『飛行船』は、ピアノ伴奏でしっとりと聞かせてくれました。各パートも強弱もしっかりついていました。そして高い音は地声ではなくファルセットにきれいにしていけないに歌うことが出来ました。これが出来ていたので、低い音も少しファルセットで歌えるともっと良かったかもしれません。とにかく高音はすばらしかったです。



**6年生：合唱『ふるさと』、合奏『風を切って』**



今、このような唱歌がだんだん教科書からなくなっているこの時代に『ふるさと』を選んで歌ってくれたことは私を含めて保護者の皆さんも大変喜んでいきます。6年生には2回合唱指導をさせていただきましたが、2度の指導で頭声発生をきちんとマスターしてくれてとてもすばらしい演奏になりました。『風を切って』は、さすが6年生とうならせるものでした。リコーダーもピアノかもとてもしっかりとメロディを演奏していて、ピブラフォンも木琴もベースラインの楽器もそれぞれが自分の役割をわかって演奏していました。

**学校保健委員会を立ち上げました。**

双葉東小学校では、これまで学校保健委員会が設置されていませんでした。そこで、今年4月1日から施行された学校保健安全法（従来は学校保健法）10条「・・・地域の医療機関その他の関係機関との連携を図るように努めるものとする」に基づき、7月8日（木）会議室において歴史的な第1歩である第1回学校保健委員会が開催されました。出席者は15名で、学校医2名、PTA 保体部長さんはじめ5名の保護者、児童会を代表し3名の保健委員、そして校長をはじめ5名の教職員でした。内容は会則の検討と「朝食と生活リズム」について学習しました。そして校医の宮沢先生から指導助言をいただき終了しました。今後様々な健康・保健問題の課題提起をする機関となっていくと思われま。

学校保健委員会とは・・・学校における健康の問題を協議し、健康作りを推進する組織。様々な健康問題に対処するため、家庭・地域社会の教育力を充実する観点から、学校と家庭・地域社会を結ぶ組織

**楽しい夏休みを！**

麦わら帽子はもう消えた	姉さん先生もういない	絵日記つけた夏休み
田んぼの蛙はもう消えた	きれいな先生もういない	花火を買った夏休み
それでも待ってる夏休み	それでも待ってる夏休み	指折り待った夏休み
畑のトンボはどこ行った	スイカを食べてた夏休み	
あの時逃がしてあげたのに	水まきした夏休み	
ひとりで待ってる夏休み	ひまわりタ立せみの声	



吉田拓郎作詞・作曲の『夏休み』である。19日からこども達の36日間の夏休みが始まる。長い家庭生活を中心にした夏休みになる。普段の学校生活では出来ないことを多く体験して欲しいと思う。そんなことを考えていると、この歌が私の脳裏をよぎった。住み込みの新聞配達少年であった私が、初めて自分の力で買ったギターで最初に覚えた歌であった。意味も考えず、ただただ歌っていた。今でもこの歌を聴くと、心がくすぐられる。双葉東小学校周辺は、麦わら帽子も蛙もいまだに消えてないだけに健全である。でっかい体験の夏休みにしてほしい。そして大人になった時、この詩以上の『夏休み』の詩を創作してほしいと願う。

これまでの先生方の諸注意や児童会や学校から出された約束事を守って、事故や病気、けがのない健康で有意義な夏休みをおくって欲しいと思う。8月24日の始業式には583名全員元気に会えることを心より願っている。